

県立南稜高校 «活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）»

課程	全日制	学科	普通科・外国語科	R6.5.1 生徒数	(男) 384 (女) 675	計 1059						
アクセス	JR 埼京線 北戸田駅 西口から徒歩 15 分											
<目指す学校像>												
明るく伸びやかな校風のもと、主体的に学ぶとともに、豊かな心と国際感覚を育み、希望する進路を実現する学校												
<教育課程等> ※ 1												
【普通科】 1、2年次は教科・科目をバランスよく学びます。3年次から文系・理系の類型制の下、多様な選択科目の中から希望に応じて学び、進路を実現します。												
【外国語科】 3年間で全体の1/3が外国語に特化した授業で学び、2年次より第二外国語も学びます。また、「D・D」※①、「E・W」※②などの専門科目を、TT授業・少人数授業等により学び、「聞く・読む・書く・話す」の高いレベルの英語力を身につけて希望の進路を実現します。さらに、TOEICや英検等の資格を積極的に取得します。ALT2名常駐。 ※①「ディベート・ディスカッション」、※②「エッセイライティング」												
<本校が求める生徒> ※ 2												
●自分の夢や目標に向かって、頑張ることのできる生徒 ●明るく元気があり、ルールやマナーを守ることのできる生徒												
<学校行事>												
【全校】・沖縄への修学旅行 ・オリーブフェスティバル（体育祭6月・文化祭9月） ・海外研修10日程度（オーストラリア） ・世界へのトビラ（県内在住外国人講師による授業） 【外国語科】・イングリッシュキャンプ2泊3日(1年) ・英語スピーチコンテスト(3年) ・Tokyo Global Gatewayでの英語研修1日(2年)												
<部活動>												
【ボート部】令和5年度全国高校選抜ボート大会第7位、インターハイ出場、国民体育大会出場、関東大会準優勝 【バトントリング部】全国高等学校ダンスドリル選手権大会2023 DRILL POM部門Small編成第3位 USAナショナルズSmall編成第4位 【女子サッカー部】令和6年度埼玉県学校総合体育大会高校女子サッカーの部準優勝（R6.5.11） 令和5年度関東高校女子サッカー秋季大会準優勝 【美術部】第48回全国高等学校総合文化祭出品（県代表作品）												
<家庭・地域との連携>												
・戸田西口タリークラブとの連携 ・戸田市との連携協力事業 ・地元商業施設での生徒の作品展示 ・小学校との交流事業 ・福祉施設訪問、地域と連携した街頭指導												
R6.3 卒業生	四大	232人	短大	19人	専門	81人	就職	3人				
￥ 進 路	傾向	授業・行事・部活動などに真剣に取り組み、埼玉大学等の国公立をはじめ、早稲田大学、慶應義塾大学、東京理科大学、明治大学、青山学院大学、立教大学、法政大学、津田塾大学、日本女子大学、学習院大学、東京医科大学、埼玉医科大学、武蔵野美術大学、多摩美術大学等に合格しています。 総合型選抜入試や一般入試で難関大学にチャレンジし、夢を実現する生徒が年々増えてきています。										

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
 裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
 ※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
 ※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

県立南稜高等学校 普通科・外国語科～育成方針～

社会で求められる汎用性の高い能力・態度を育みます。

特色

- ①確かな学力 ●アクティブラーニング ●文系・理系の類型制 ●各種検定試験
- ②豊かな心と健康な身体 ●活発な部活動・生徒会活動 ●多彩な学校行事
- ③一人一人の進路実現 ●一般受験クラスの編制 ●進学セミナー ●系統的キャリアガイダンス
- ④多彩な国際理解教育 ●多彩な国際交流事業 ●2名のALT ●第二外国語の設置
- ⑤充実した設備、学習環境 ●全教室冷暖房 ●ナイター設備

南稜の強み

- ①充実した教育設備と学習環境 → 頑張れる学校風土
- ②人間力を育む三つの力(アクション・シンキング・チームワーク)
～人と人とのつながり成長を促進させる～

●タスク3 自己実現

21世紀の国際社会を自信と誇りをもって生きる

- ・バランスの取れた教育課程～生きて働く知識・技能の習得～
- ・朝学習、進学セミナー（補習）、キャリアガイダンス
- ・各種検定試験、模擬試験



自己発見(1年)

高校生活の中心学年。文武不岐。部活では努力の成果を発揮。学習は朝自習や隙間時間の活用。修学旅行では体験学習。南稜生としての自分を限界値まで伸ばす。

自己発展(2年)



●タスク1 部活動・学校行事 南稜生になってTry! Try! Try!

オリーブフェスティバル（体育祭・文化祭） 沖縄修学旅行 遠足
芸術鑑賞会 ロードレース大会 球技大会 オーストラリア研修
(外国語科) 1年 イングリッシュキャンプ 2泊3日
2年 Tokyo Global Gateway英語 1日研修
3年 スピーチコンテスト



●タスク2 国際交流事業

世界に目を向ける南稜グローバリゼーション

- ・世界へのトビラ～9か国からの在日外国人講師～
- ・国際理解講演会、オーストラリア研修
- ・日韓高校生交流(インターハクト部)

●部活動実績 目指すは日本一

- ・ボート部 全国選抜大会7位、インターハイ出場等
- ・バドミントン部 全国高校ダンスドリル選手権大会 DRILL POM部門Small編成第3位
- ・女子サッカー部 関東高校女子サッカー秋季大会準優勝等
- ・美術部 全国高校総合文化祭出品(県代表作品)

教育目標

知性を高め、豊かな情操を培い、たくましい体力と気力を養い、21世紀の国際社会を自信と誇りをもって生きる若人を育成する。

目指す学校像

明るく伸びやかな校風のもと、主体的に学ぶとともに、豊かな心と国際感覚を育み、希望する進路を実現する学校

南稜の3年間で身につく能力

- 普遍の南稜生像の確立
～明るく元気、優しさと思いやり、そして謙虚な心～
- リテラシーの育成～知識の活用、汎用性～
- 部活と勉強と行事で頑張る南稜生
～「やり抜く力」～
- 主体的な学び～どんな状況にも対応できる思考力・判断力・表現力～